

[参考事項]

新技術名： 県南部におけるリンゴ「凜夏」の果実特性（平成21～29年）

研究機関名 果樹試験場 品種開発部
担 当 者 原 加寿子・松田あさみ

[要約]

「凜夏」（育成地岩手県二戸市）は県南部で8月中旬に収穫期を迎え、果実重250g程度、糖度11～14%、リンゴ酸含量0.3～0.4g/100mlの赤色のリンゴである。年によって果実に外みつ（生理障害）が入ることから、県南部における適応性は低い。

[普及対象範囲]

県内リンゴ生産者

[ねらい]

本県南部に適応性の高い国内外で育成されたリンゴ新品種を選抜する。

[技術の内容・特徴]

- 1 「凜夏」の開花期は対照品種「つがる」に比べて2～3日遅い（表1）。
- 2 「凜夏」の収穫時期は8月中旬であり、「つがる」に比べて約3週間早い（表2、3）。
- 3 「凜夏」の収穫期の果実品質は果重250g程度、糖度11～14%、リンゴ酸0.3～0.4g/100mlであり、着色は「つがる」に比べ良好である（表2、3）。
- 4 外みつは調査した3か年中2か年で確認され、2か年を通して調査果20果中15果で発生し、発生頻度は高い（表4）。

[成果の活用上の留意点]

- 1 外みつは果皮直下に発生するみつ症状で、果肉褐変につながる生理障害である。

[具体的なデータ等]

表1 初期生態

品種名	調査年	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
凧 夏	H 27	3/29	4/14	5/2	5/4	5/9
	H 28	3/29	4/12	5/2	5/6	5/14
	H 29	4/6	4/15	5/7	5/11	5/18
つがる	H 27	3/28	4/10	4/28	5/2	5/7
	H 28	3/30	4/13	4/29	5/4	5/10
	H 29	4/4	4/17	5/4	5/8	5/14

表2 「凧夏」の収穫期の果実品質

調査年	収穫日	果重 (g)	縦径 (cm)	横径 (cm)	硬度 (Lbs)	糖度 (Brix%)	リンゴ酸 (g/100ml)	地色 ^z (c.c.)	着色 (%)	デンプン 指数 ^y	心かび ^x
H 27	8/10	277.1	8.08	8.58	17.2	13.4	0.395	3.2	62	3.6	0.0
H 28	8/15	237.7	7.65	8.12	15.8	11.4	0.302	3.5	82	3.4	0.0
H 29	8/22	209.2	7.15	7.91	17.2	14.3	0.304	4.4	78	3.5	0.0
平均	8/15	241.3	7.6	8.2	16.8	13.0	0.334	3.7	74	3.5	0.0

^zふじ用カラーチャート

^yヨードカリ反応 完全染色(5)～染色無し(0)

^x心かびの程度 無し(0)、がくあに通じる心室孔が軽微にコルク化している状態(1)、心室壁までコルク化が拡大した状態(2)、心室が黒変化した状態(3)、心室全体が黒変し菌糸も確認できる状態(4)

表3 「つがる」(対照品種)の収穫期の果実品質

調査年	収穫日	果重 (g)	縦径 (cm)	横径 (cm)	硬度 (Lbs)	糖度 (Brix%)	リンゴ酸 (g/100ml)	地色 ^z (c.c.)	着色 (%)	デンプン 指数 ^y	心かび ^x
H 27	9/4	274.0	7.75	8.74	14.3	13.3	0.321	2.7	67	4.0	0.0
H 28	9/6	271.0	7.82	8.84	13.5	12.7	0.227	1.7	46	2.7	0.3
H 29	9/8	298.4	8.12	9.04	13.2	13.0	0.279	2.6	62	3.1	0.2
平均	9/6	281.1	7.90	8.87	13.7	13.0	0.275	2.3	58	3.3	0.5

^{zyx}表2と同じ

表4 外みつの発生状況

品種名	発生割合(発生果数/調査果数)		みつ入りの程度 ^z	
	H 28	H 29	H 28	H 29
凧 夏	5 / 5	10 / 15	0.3	1.2
つがる	2 / 10	1 / 29	—	0.5

^z外みつが発生した果実のみの平均値 無(0)～大(4)

[発表論文等]

なし